

安保法案 この道の先は...

安全保障関連法案に賛成だ。日本の領土、領海、領空を守るために、自衛隊が活動しやすくなるからだ。現行の法制では、日本周辺で有事が発生した場合に自衛隊が十分に力を発揮することができない。

例えば、自衛隊は警察予備隊が原点のため、自衛隊の権限は警察官職務執行法が準用される。武器使用や戦闘行為についての規定が不十分で、武装勢力に強固

した自衛隊員が殺人罪に問われかねない。

憲法学者や内閣法制局長

もちろん、好んで戦争をするわけでは決してない。

自衛隊が有事に動ける態勢を整えておくことが、周辺国への抑止力になる。私自身もそうだが、日本の国や郷土、家族を守るためにわが身をささげる思いはあつ

た。戦中の米軍への後方支

正すべきだが、ハードルが

高すぎて難しい。また、好んで戦争をするわけでは決してない。自衛隊が有事に動ける態勢を整えておくことが、周辺国への抑止力になる。私自身もそうだが、日本の国や郷土、家族を守るためにわが身をささげる思いはあつた。戦中の米軍への後方支

対テロ戦には加わるな

元陸将補

吉田 邦雄さん(71)



よしだ・くにお 福岡県久留米市生まれ。1967年に陸上自衛隊入隊。第21普通科連隊長・秋田駐屯地司令、福岡駐屯地勤務隊長などを務め99年退官。自衛官OBなどでつくる福岡県郷友連盟会長。

戦後70年 安全保障を考える

自衛隊の隊員が本心に日本のためにいるのか、国会で

議論する必要があるし、自衛隊員や国民に丁寧に説明して理解を得なければならぬと思う。戦後局長の国会会期延長を歓迎している。(聞き手は坂本信博)

臨時掲載

安保法案へのご意見お寄せください

できれば住所、氏名、年齢、職業を書いて

T810-8721

(住所不要)西日本新聞社会部

手紙

ファクス

メール

092(711)6246

syakai@nishinippon.co.jp